

	2015年10月	2015年11月	2015年12月	最近の経済動向
世界	IMF10日中国減速、新興国波及、緩和維持 G20 8日 BEPS 新ルール採択 ドバイ原油 9日 50.6ドル、28日 43.2ドル、30日 44.8ドル PC 出荷 10.8%減	G20: 17日成長戦略の実施、健全なマクロ経済実施、機動的財政政策 ドバイ原油 4日 47.1ドル 18日 38.9ドル 30日 39.1ドル	国連 COP21 パリ協定採択 ドバイ原油 1日 41.0ドル、15日 32.9ドル、16日 33.8ドル	・米国は消費拡大維持、生産・投資やや減速傾向。欧州は消費・輸出で緩い回復。中国は6.9%に減速。インド7%台、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア4%台、タイ2%、シンガ、韓国1%、台湾マイナス。ロシア、ブラジル低迷。
日本	GDP 7-9月:前期比年率 1.0%増上方修正、前期比投資 0.6 消費 0.5 住宅 2.0、投資 1.3%減、輸出 2.7% 景気:9月:大企業景況感 12で3ボ低下 株価:1日 17,722、27日 18,777、30日 19,083 雇用:9月:失業率 3.4% 前月比横這 所得:9月:現金給与総額 0.4%増、実質賃金 0.3%増 消費:9月:小売業販売 0.2%減、新車販売 7.6%減、住宅着工 2.6%増、4-9月:車販売 5.8%減、住宅 6.9%増 受注:9月:機械 0.5%減、工作機械 19.1%減 生産:9月:鉱工業前月比 1.1%減、3カ月一、 貿易:5日 TPP 大筋合意、9月:輸出 0.6%、入▲11% 収益:4-9月:営業益:東京エレ 550億円、日精工 15%増、営業損:東芝 904億円、シャープ 836億円、純益:トヨタ 12%増 1.26兆円、日産 37%増、ホンダ 14%増、マツダ 5%減、日立 17%減、パナソニック 38%増、三菱電 5%減、三菱重工 1.9%減、ダイキン 6%増、ソニー 1,159億円黒、川重 4.8%増、コマツ 16.5%減、NEC 25%減、京セラ 16%増、ニコン 9%増、日電産 29.7%増、4-12月:クボタ 13%増 投資:機械民需 9月:1.7%減、7-9月:前期比 10%減	株価:2日 18,683、26日 19,944、30日 19,747 雇用:10月:失業率 3.1% 前月比 0.3ボ減20年来 所得:10月:実質賃金 0.4%増、4カ月+、現金給与総額 0.7%増 消費:10月:消費支出 2.4%減2カ月一、小売販売 1.8%増2カ月ぶり+、新車販売 4.1%減10カ月一、 住宅着工 2.5%減8カ月ぶり一、 受注:10月:機械 22.5%増、産業機械 40%増、工作機械 17.9%減、 生産:10月:鉱工業 1.4%減、前月比 1.4%増、建設機械出荷 14.9%減 貿易:10月:輸出 2.1%減、入 13.4%減 収益:4-9月:経常益:上場企業 11%増、純益:伊藤忠 40%増、住友商 1,293億円、三菱商 39%減、三井物 41%減、丸紅 22%減、オリンパス 60%増、日揮 25%増、千代化 6%減、7-9月:上場企業 0% 投資:設備投資 7-9月:11.2%増車、スマホ、10月:機械受注民需 10.3%増	GDP 16年度:政府実質 1.7%名目 3.1% 景気:12月:大企業製造業+12 横這い 株価:1日 20,012、15日 18,883、16日 19,049 雇用:15日東芝7千人削減 消費:11月:新車販売 0.3%増 受注:11月:工作機械 17.7%減 貿易:11月:輸出 3.3%減、入 10.2%減 投資:16年度:設備投資 10.1%増 税制:16年度:法人実効税率 32.11→29.97	(前々月)・GDP7-9月は前期比年率1%増、9月失業率3.4%と横這。所得は3カ月プラスへ、住宅着工は堅調も車販売長期落込続く。消費支出足踏み、輸出は10月に14カ月ぶりにマイナス。設備投資鈍化傾向。自動車減で生産回復足踏み。景気は消費足踏み、輸出・生産・投資鈍化で弱含み。経常益4-9月は11%増と二桁維持、自動車、機械、電子部品が好調、電機は一部回復も縮小傾向。株価は回復の兆し。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。 (前・当月)・GDP7-9月は前期比年率1%増とプラスへ、10月失業率3%で0.3ポイント改善20年来低水準。所得は4カ月プラスへ、車販売長期落込み底打ちの兆し、住宅着工は10月マイナス、消費支出足踏み。輸出は11月も2カ月連続マイナス。設備投資回復の兆し。自動車減で生産足踏み。経常益4-9月は11%増と二桁維持、自動車、機械、電子部品が好調、電機は一部回復も縮小傾向。株価は回復も弱含み。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。
アジア・大洋州	株価:上海::8日 3,143、27日 3,434、30日 3,382 中国:23日:0.25%利下げ、預金準備 0.5 下げ、9月:製造業景況感 47.0、0.3ボ一、輸出 3.7%減、輸入 20.4減、車販売 2.1%増、7-9月:GDP 6.9%増 1-9月:小売 10.9%、投資 10.3%、工業生産 6.2%、不動産 2.6% 韓国:9月:輸出 8.3%減、輸入 21.8%減、1-9月:輸出 6.6%減、7-9月:GDP 前期比 1.2%増、営業益:サムスン 82%増 7500億円、LG 電子 37%減、純益:現代自 25%減 台湾:9月:輸出 14.6%減、鉱工業生産 5.3%減、7-9月:GDP 0.6%減、6年ぶり一純益 TSMC1%減 2786億円、ホンハイ 11%増 1,436億円 東南アジア 6か国:9月:新車販売 0.1%減 フィリピン:9月新車販売 27%増、7-9月:GDP 6.0% ベトナム:9月:新車販売 32%増、7-9月:GDP 6.8% インドネシア:9月:CPI 6.8%増、新車販売 9%減、7-9月:GDP 4.7%輸出回復遅れ タイ:8月:CPI 1.1%下落、新車販売 10.5%減、7-9月:GDP 2.9% マレーシア:9月:新車販売 7%増、7-9月:GDP 4.7% シンガポール:9月:車販売 79%増、7-9月:GDP 1.9%増、 インド:9月:新車販売 5.5%増、7-9月 GDP7.4%増	株価:上海::3日 3,316、11日 3,650、27日新規上場再開、30日 3,445 中国:10月:製造業景況感 48.3、1.1ボ増、輸出 6.9%減4カ月一、輸入 18.8%減、新車販売 11.8%増、小売売上高 11.0%増、鉱工業生産 5.6%増、工業企業利益 4.6%減、7-9月:レボ 880億円赤字、ZTE40.6%増、1-9月:上海自 1.7%増、広州汽 73.9%増 韓国:10月:出 15.8%減、入 16.6%減、 台湾:10月:輸出 11%減、9カ月一 東南アジア 6か国:10月:新車販売 0.5%減 フィリピン:10月新車販売 24%増 ベトナム:10月:新車販売 49.7%増、 インドネシア:10月:車販売 15.8%減 タイ 4日政策金利 1.5%据置 10月:車販売 4%減 マレーシア:10月:新車販売 2.9%増、GDP 4.7% シンガポール:10月:新車販売 120%増 インド:10月:新車販売 19.8%増	株価:上海::3日 3,584、11日 3,434、16日 3,516 中国:11月:小売売上高 11.2%増、輸出 6.8%減5カ月一、輸入 8.7%減、新車販売 20%増小型車減税、工業生産 6.2%増自動車持直し、1-11月:固定資産投資 10.2%増、不動産開発投資 1.3%増、 韓国:11月:出 4.7%減、入 17.6%減、 台湾:11月:輸出 16.9%減、10カ月一、輸入 13.7%減 フィリピン:11月新車販売 25.9%増 ベトナム:11月:新車販売 86.2%増、 インドネシア:11月:車販売 4.4%減、消費者物価 4.9%増 シンガポール:11月:新車販売 110.6%増 インド:11月:新車販売 11%増	(前々月)・中国は7-9月 GDP6.9%へ減速。新車販売回復の兆し、輸出4ヶ月マイナス。設備投資、消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台。景気減速。企業業績は車増益もIT、建機悪化、政府3度の金融緩和。株価は下止りから回復傾向へ。韓国、輸出10月迄10ヶ月マイナス、業績一部回復、GDP1%台。台湾、10月迄輸出9カ月マイナス、生産4カ月マイナス。企業業績斑模様。その他直近の GDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア4%台も物価高、タイ2%台回復、シンガ1%台。インドは車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%成長 (前・今月)・中国は7-9月 GDP6.9%へ減速。新車販売回復傾向、輸出5ヶ月マイナス。設備投資、消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台。景気減速。工業企業業績は車増益もIT、建機悪化でマイナス、政府3度の金融緩和。株価は低水準上下。韓国、輸出11月迄11ヶ月マイナス、業績一部除き減益、GDP1%台。台湾、11月迄輸出10カ月マイナス、生産4カ月マイナス。GDP6年ぶりマイナス。その他直近の GDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア4%台も物価高、タイ2%台回復、シンガ1%台。インドは車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%台成長

北 米	-GDP 7-9月:前期比年率2.1%、消費3%増、住宅7.3%増、投資2.4%増、輸出1.9%、<u>在庫減</u> -景気:15日FRB引続き緩やかに拡大、29日消費・投資堅調、緩やかなペースで拡大=利上げ見送り -株価:<u>1日16,272</u>、28日17,779、30日17,663 -雇用:9月:失業率5.1%横這14万人鈍化 -消費:9月:個人消費前月比0.1%増、小売売上高同0.1%増、新車販売15.8%増、<u>新築販売2%減、前月比11.5%減</u>、住宅着工同6.5%増 -収益:7-9月:純益:主要500社3%減、6年ぶりー、アップル31%増、111.2億ドル、<u>インテル6%減</u>32億ドル、GE29%減、IBM14%減(継続事業)、フォード2.3倍2,300億円、GM2%減、<u>キャタピラ64%減</u>、アルファベット45%増40億ドル -貿易:9月:<u>輸出7.0%減</u>、<u>輸入5.3%減</u> -生産:9月:<u>鉱工業前月比0.2%減2カ月ー</u> -投資:9月:設備稼働率77.7%、<u>0.1ポ低下</u>	-株価:3日17,918、<u>23日17792</u>、<u>30日17,719</u> -景気:10月:<u>製造業景況感51.0、0.1ポ低下</u> -雇用:10月:失業率5.0%、0.1ポ改善 -所得:10月:個人所得0.4%増 -消費:10月:個人消費前月比0.1%増、新車販売13.6%増、145.5万台、新築販売4.9%増、<u>住宅着工1.8%減、前月比11%減</u>、中古住宅販売3.9%増 -収益:8-10月:純益:<u>HP1%減</u>、 -貿易:10月:<u>輸出10.4%減</u>、<u>輸入6.6%減</u> -生産:10月:<u>鉱工業前月比0.1%増</u> -投資:10月:<u>設備稼働率79.3%、1.6ポ低下</u>	-景気:3日FRB経済活動ゆつたりと拡大、16日FRB金利引上げを決定、FFレート0.25~0.5%引上げ、11月:製造業景況感48.6、1.5ポ低下 -株価:1日17,888、<u>11日17,265</u>、17日17,749 -雇用:11月:失業率5.0%横這21.1万人 -消費:11月:小売売上高1.4%増、新車販売1.4%増、住宅着工16.5%増、 -生産:11月:<u>鉱工業前月比0.6%減</u> -投資:11月:設備稼働率80.1%、0.8ポ増加	(前々月)・GDPは7-9月前期比年率2.1%増にやや減速。<u>10月の失業率5.0%でやや改善</u>。所得改善等で車販売好調も住宅投資に陰り、個人消費は緩やかな拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産、投資とともにやや減少。景気は弱含み。企業収益7-9月3%減6年ぶりマイナス、IT関連は斑模様も収益額大、自動車斑模様、システム・建機は縮小。株価は底打ちから回復傾向。 成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。 (前・今月)・GDPは7-9月前期比年率2.1%増にやや減速。11月の失業率5.0%で横這。所得改善等で車販売好調、<u>住宅投資復調</u>、個人消費は緩やかな拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産、投資とともにやや減少。景気は弱含み。企業収益7-9月3%減6年ぶりマイナス、IT関連は斑模様も収益額大、自動車斑模様、システム・建機は縮小。<u>株価は原油安等で回復足踏み</u>。 成長持続、雇用拡大が課題。金利引上げの影響が懸念。
	-GDP 7-9月:ユーロ1.6%、独1.7%、仏1.2%、英2.3%、伊0.9%、スペイン3.4%、蘭1.9%、ポーラ3.6% -株価:FT<u>1日6,072</u>、23日6,444、<u>30日6,361</u> -雇用:9月:失業率ユーロ10.8%、<u>独4.5%</u>、仏10.8%、伊11.6%、<u>蘭6.8%</u>、スペイン21.6%、ポーラ7.1% -物価:9月:CPI0.1%下落 -消費:9月:小売売上高:ユーロ2.9%増、独3.4%増、仏3.8%増、英6.3%増、伊2.3%増、蘭3.6%増、スペイン4.7%増、ポーラ4.3%増、新車登録:欧州9.6%増25カ月十、独4.8%増、仏9.1%増、英8.6%増、伊17.2%増、スペイン22.5%増、蘭18.4%増、ポーラ15.7%増、 -収益:7-9月:1株当利益:主要企業<u>5.4%減8四半期ぶりー</u>、純益:<u>ABB21%減</u>、エレクトロラックス9%増、フィリップス430億円黒字、最終損:<u>VW2,300億円</u> -生産:9月:鉱工業:ユーロ1.3%増、独0.4%増、仏1.0%増、英1.1%増、伊1.8%増、スペイン4.1%増、<u>蘭5.9%減</u>、ポーラ4.1%増 -貿易:9月:ユーロ輸出1%増、<u>輸入1%減</u>、	-株価:FT4日6,412、<u>13日6,118</u>、30日6,356 -雇用:10月:失業率ユーロ10.7%、0.1ポ改善、独4.5%、仏10.8%、伊11.5%、<u>蘭6.9%</u>、スペイン21.6%、ポーラ7.0% -消費:10月:小売売上高:ユーロ2.5%増、独2.1%増、仏4.0%増、英3.9%増、スペイン5.9%増、ポーラ5.6%増、新車登録:欧州2.6%増、排ガス不正、独1.1%増、仏1.0%増、<u>英1.1%減</u>、伊8.6%増、スペイン5.2%増、蘭11.1%増、ポーラ1.3%増、 -収益:9月期:純益:シーメンス36%増、9,600億円、7-9月期:シーメンス9%増3,200億円 -生産:10月:鉱工業:ユーロ1.9%増、<u>独0.1%減</u>、仏3.6%増、英2.1%増、伊2.9%増、スペイン4.7%増、<u>蘭2.6%減</u>、ポーラ4.8%増 -貿易:10月:ユーロ輸出1%増、輸入横這、	-財政・金融:3日ECB量的金融緩和延長、国際買取毎月3兆円17年3月迄 -株価:FT2日6,420、<u>14日5,874</u>、16日6061 -消費:11月:新車登録:欧州13.0%増、独8.9%増、仏11.3%増、英3.8%増、伊23.5%増、スペイン25.4%増、蘭25.9%増、ポーラ24.6%増	(前々月)・GDP7-9月ユーロ圏1.6%成長、10四半期プラス。失業率は高水準でほぼ横這。車販売は好調持続もやや陰り、消費は堅調、英仏独スペイン、ポーラ中心、輸出もプラス維持、投資は停滞、<u>生産も堅調</u>、英仏独伊スペイン、ポーラ中心。ECBは量的金融緩和継続。ギリシャへの金融支援継続。企業業績は7-9月に5.4%減と8四半期ぶりに減益。自動車、システム、電機は斑模様。株価は底打ちから持直し傾向へ。 高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料 (前・今月)・GDP7-9月ユーロ圏1.6%成長、10四半期プラス。失業率は高水準もやや改善の動き。車販売好調維持、消費は堅調、仏英独スペイン、ポーラ中心、輸出もプラス維持、投資は停滞、生産も堅調、英仏独伊スペイン、ポーラ中心。ECBは量的金融緩和延長。企業業績は7-9月に5.4%減と8四半期ぶりに減益。自動車、システム、電機は斑模様。株価は仏テロ、排ガス不正等で回復足踏み。 高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料
中 東 ア	-トルコ:9月:<u>新車販売5.1%減6.7万台</u>、7-9月GDP4%増、消費堅調、在庫増 -南ア:9月:<u>新車販売9.0%減5.5万台</u>、7-9月:GDP0.7%増 -イラン:20日:包括的共同計画実施	-トルコ:10月:<u>新車販売4.0%減6.7万台</u>、 -南ア:19日:政策金利0.25%増6.25%へ、10月:<u>新車販売8.6%減</u>	-トルコ:11月:新車販売4.8%増8.8万台、 -南ア:9月:<u>新車販売0.4%増5.1万台</u>、	・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化傾向。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーンは安定成長。<u>トルコ4%台成長</u>。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速で「0」台成長。 政治の安定化が課題
中 南 米	-ブラジル:22日金利据置14.25%、9月:<u>小売売上6.2%減</u>、<u>新車販売32.5%減20万台</u>、7-9月GDP4.5%減、3期ー、金利14.25投資15%減、消費4.5%減 -メキシコ:9月:新車販売24.9%増11.1万台	-ブラジル:25日政策金利14.25%据置、10月:<u>失業率7.9%</u>、CPI9.9%、<u>新車販売37.4%減19.2万台</u>、 -メキシコ:10月:新車販売18.8%増12万台	-ブラジル:10月:<u>新車販売33.8%減19.5万台</u>、 -メキシコ:11月:新車販売13.0%増11.2万台	・ブラジル経済は物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷で3期連続マイナス成長。 ・メキシコ経済は車生産・販売好調、輸出増等で2%台成長へ回復
露 東 欧	-ロシア:9月:<u>新車販売28.6%減</u>、14.1万台、7-9月GDP4.1%減、3四半期ー、1-9月:<u>新車販売33.0%減</u>	-ロシア:10月:<u>新車販売38.5%減</u>、13万台	-ロシア:11月:<u>新車販売42.7%減</u>、13.2万台	・ロシアは対口制裁、原油下落・輸出減少、賃金減少、消費、投資、生産の低迷、金利下げでもGDPは3四半期マイナス成長 対口経済制裁、原油下落の影響懸念、経済回復が課題